

# 水門工事に伴い魚類の引っ越しを行いました。

島田土木事務所 H30.2.15

島田土木事務所では、「地震・津波対策アクションプログラム 2013」に基づき、坂口谷川において、津波対策水門の建設を進めています。現場周辺では、希少魚類の生息が確認されており、工事に伴い取り残された魚類の保護・移動を目的に生物調査を実施し、環境に配慮した施工を行います。

2月15日に実施した調査の結果、絶滅危惧種を含む魚類20種814個体が採取され、工事範囲から他箇所へ移動させることができました。



## 【工事概要】

名称 (仮称) 坂口谷川水門  
事業期間 平成29年度～平成34年度  
計画施設高 海拔 +6.2m (計画津波高 T.P+5.90m)  
施設規模 形式 鋼製シェル構造ローラーゲート  
設置数 2門  
純径間 33.00m  
カーテンウォール高 T.P+6.20m

完成予想図



## 【生物調査の様子】平成30年2月15日



調査開始



締切内の生物をくまなく探す



種別の判定作業

## 【調査結果】

20種814個体の魚類を採取

## 【まとめ】

- ・ 工事範囲の生物の一部を保護することができた。
- ・ 調査結果や施工方法、環境計画書をデータベース化して、情報共有を図り、工事完了後に再度環境調査を実施予定
- ・ 工事中は、濁度、pH等に注意しながら工事を進める。
- ・ 引き続き現地の自然環境に配慮しながら、工事を進めてまいります。

## 救出した魚類の一部

種別	個体数
ヒナハゼ	44
ツマグロスジハゼ	25
アカオビシマハゼ	87
ミミズハゼ	60
ヌマチチブ	171
スミウキゴリ	7
マゴチ	5
マハゼ	36